

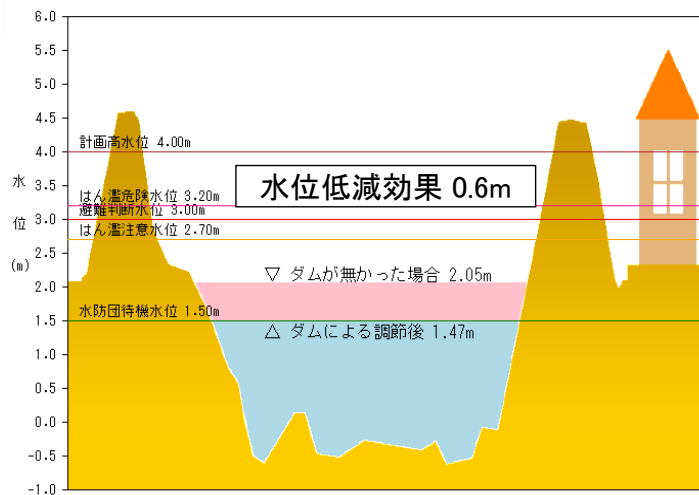
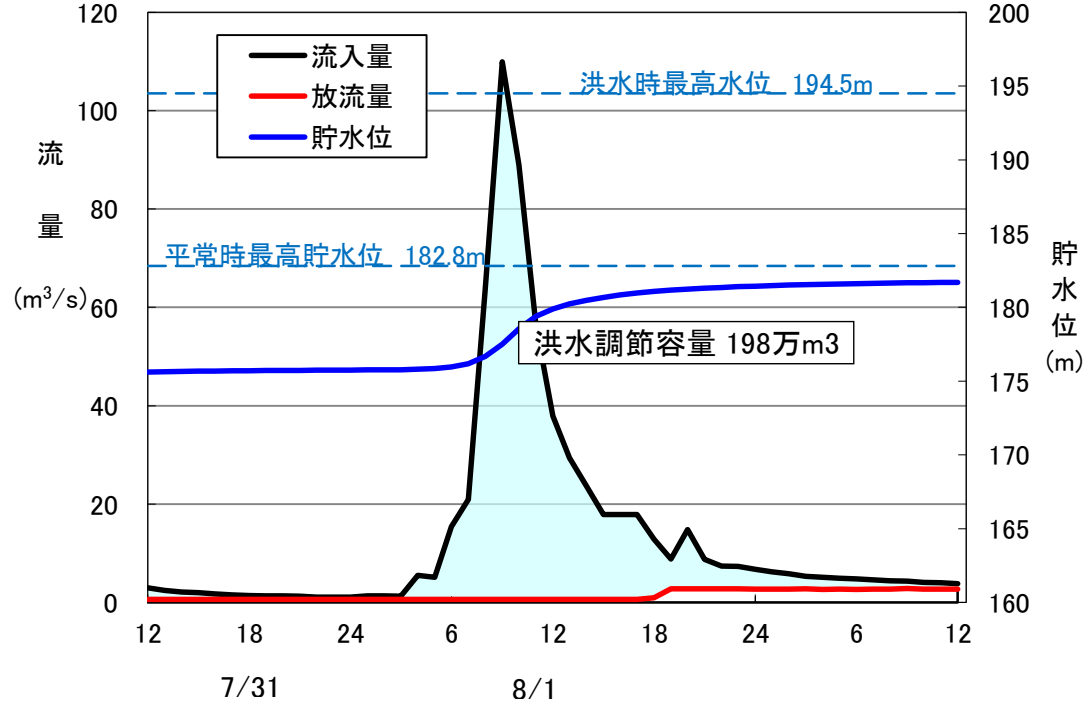
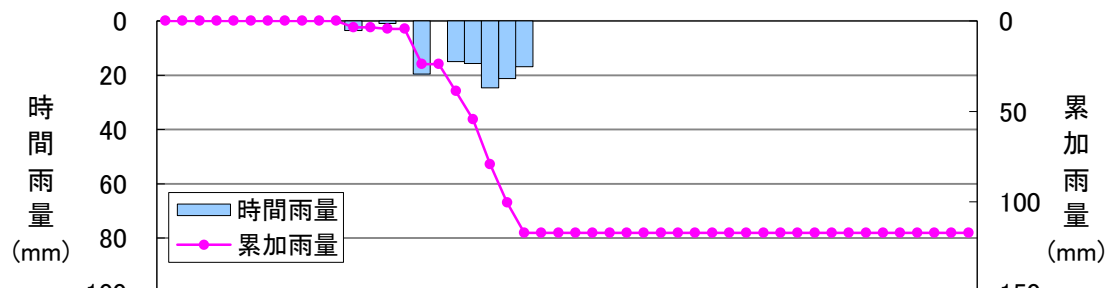
平成25年7月31日から8月1日の大雨における殿ダム洪水調節効果について【速報】

殿ダム流域では、7月31日23時から1日10時にかけて累計で117.2ミリの降雨（およそ1年に1回の大
雨）があり、1日9時に殿ダムへの流入量が最大で毎秒109.9立方メートルを記録しました。

この流入量のときに殿ダムによる洪水調節で、宮ノ下地点（ダム下流約10km付近）において約0.6mの
水位低下ができたものと推定されます。

これにより、水防団待機水位に達することはなく防災体制への移行に至ることはありませんでした。

※今回の洪水は、殿ダムの貯水水位が低下しており、貯水池へ洪水をため込んだため常用洪水吐きからの放流はありませんでした。



7月31日の殿ダム洪水調節効果(宮ノ下地点)